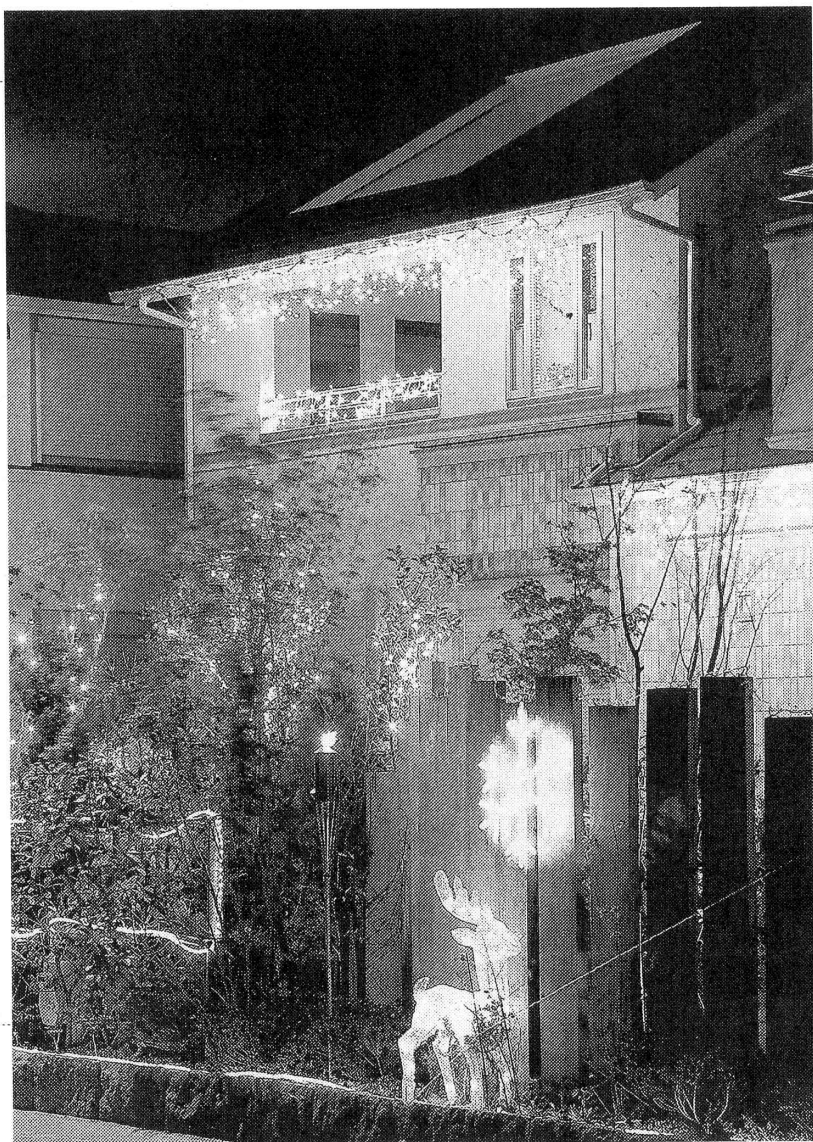


新興住宅地の夜彩る

ブルーやピンクの電球で浮かび上がる住宅。ライトアップに10万円以上もかけている家庭も多いという芦屋市南浜町で



はんしん

写真・文 山田哲也

17

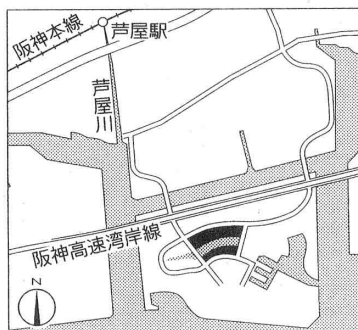
明日は、クリスマスイブ。この時期、街を歩くと外壁やフェンス、樹木に、イルミネーションを飾り付けた家を見かける。マイホームをライトアップすることを、神戸ルミナリエをもじって「イエナリエ」と呼ぶ。

イエナリエ

リビングを飾ったイルミネーションが屋外に出たのは、このルミナリエの影響が大きかったのだそう。

芦屋市海洋、南浜町に広がる「コートヴェール芦屋」。県企業庁と民間会社5社が開発した新興住宅地を歩くと、冬の夜空を彩るイエナリエを楽しむことができる。

今年で3回目のクリスマスを迎えた海洋町の住宅街では、半数以上がライトアップをしていた。毎



年、電飾を買い足している人も多く、年々立派になっていくという。

南浜町で昨年11月に、念願の庭付き戸建て住宅を手に入れた男性は、今年から始めた。電飾はホームセンターなどを回って買い集め、11月初旬からともしている。また、お隣同士の3世帯が一緒に飾り付けたところもある。

昨夜で神戸ルミナリエは終了したが、イエナリエは明日が本番。でも、住民生活もあるので、訪ねる際には静かに見てほしい。